

# あびこ駅(地下鉄御堂筋線)②

## あびこ観音と止止呂支比賣命神社

沢ノ町駅(南海高野線) 我孫子町駅(JR阪和線)

「大阪あそ歩マップ集」  
その3 No.142



### 地下鉄あびこ駅

#### ①あびこ観音

寺伝によると、古代豪族・依羅吾彦よろごの一族が、百濟から請来の聖観音胎内仏を信仰していましたが、物部氏の廢仏で行方不明に。その後、物部氏を滅ぼした聖徳太子が、観音信仰を敬って当地に寺を建立して、これが寺のはじまりといえます。行方不明となっていた聖観音胎内仏は、行基が発見して聖武天皇の病気を治癒します。しかし、相次ぐ戦乱で高野山に移り、一時期は家康の念持仏にもなりましたが、盛長上人が幕府と掛け合って、寛永17年(1640)に帰山しました。明治14年(1881)に大火がありましたが、明治23年(1890)に再建、復興を果たしました。



#### ②神光寺

修験道(山伏)はいまから1300年前、役行者が葛城、大峰山で修業して開きました。自然崇拝の山岳宗教と祖先崇拝の仏教が融合したもので、大きく二派(真言宗系の当山派と天台宗系の本山派)に分かれ、神光寺は本山修験宗、聖護院門跡の末寺です。

#### ③あびこ餅本舗

昭和27年(1952)開業。先代が考案した「厄除けまんじゅう」が有名です。あびこ観音の「節分厄除大法会」(2月1日から7日

間)に合わせて、1月20日から5月ごろまでの期間限定の商品です。

#### ④日本文教出版

主に教科用図書を扱っている出版社で、特に図画工作・美術の教科書では長く、国内トップシェアを維持しています。平成16年度(2004)には、851万冊の教科書採択発行部数を記録しました。

#### ⑤殿 辻

地名の由来は、この辻より西に住吉大社ゆかりの瑠璃寺(津守廢寺)や、住吉大社の宮司・津守家の館、また住吉大社の「正印」を納める正印殿(住吉行宮)など大きい御殿が並んでいたため、御殿に通じる道の意味と考えられています。また、近くの殿辻遺跡からは陶器製の硯が出土していて、古代で文字が書けたといえば、かなりの特権階級で、そうした人物が入り出していた

地域であることを暗示しています。

#### ⑥止止呂支比賣命神社

地元では若松神社とも呼ばれます。ご祭神は素盞鳴尊・稲田姫命を祀り、式内社ですが創建年代は不明です。神功皇后の創建ともいわれ、住吉大社の摂社(奥の院)でしたが、明治4年(1871)、独立分離して村社となりました。若松神社の名は承久3年(1221)、後鳥羽上皇が行幸した際、津守経国が境内の松林の中に行宮を造り、若松御所と名づけたことによります。境内に「後鳥羽天皇行宮跡」が建立されています。



南海沢ノ町駅

